

2023年5月15日

各位

会社名 株式会社ソフィアホールディングス
 代表者名 代表取締役社長 飯塚秀毅
 (コード番号 6942 東証スタンダード)
 問い合わせ先 取締役兼 経営企画室長 中島由彦
 (TEL: 045-548-6205)

減損損失(特別損失)の計上及び通期連結業績予想と実績値との差異に関するお知らせ

当社グループは、2023年3月期第4四半期連結会計期間において、減損損失(特別損失)を計上しました。また、2023年2月14日に公表いたしました通期連結業績予想と実績値との間で差異が生じたのでお知らせいたします。

1. 減損損失(特別損失)の計上について

2023年3月期第4四半期連結会計期間において、「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき、2023年3月末に近隣の医院が閉鎖されたことにより休止した調剤薬局並びに不採算の調剤薬局に係る店舗の有形固定資産及び調剤薬局運営会社の買収時に認識したのれんについて減損損失 94 百万円を特別損失に計上しました。

2. 通期業績予想と実績値との差異

2023年3月期通期連結業績予想と実績値との差異(2022年4月1日～2023年3月31日) (単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	9,332	326	311	48	17円85銭
今回実績値(B)	9,422	368	399	21	7円85銭
増減額(B-A)	90	42	88	△26	
増減率(%)	1.0%	13.1%	28.4%	△56.0%	
(ご参考)前期実績 2022年3月期	11,783	883	889	613	228円11銭

通期連結業績予想と実績値の差異の理由

2023年3月期通期の連結営業利益・経常利益につきましては、第4四半期連結会計期間において、新型コロナウイルス感染症の影響による受診抑制の緩和、花粉症の例年に無い流行、及び前期や当期に開局した新店の貢献により、調剤薬局及びその周辺事業の業績が想定を上回ったことに加え、営業外収益として想定以上の補助金収入を得ることができたことにより、前回発表予想を上回りました。一方で、上記1.に記載のとおり減損損失 94 百万円を特別損失に計上したことから、親会社株主に帰属する当期純利益は、前回の予想数値を下回りました。

以上